

ふれあいひろば

今年の秋は近畿高等学校総合文化祭!

さわやかな文化の風を、近畿の高校生が徳島からお届けします。ご期待ください。

総合開会式のためのスペシャルユニット「踊る合唱隊」
(名西高校合唱部)



ばくも応援してこよう!!

郷土芸能部門「阿波踊りと和太鼓による夢のコラボレーション」
(城西高校・鳴門高校・海部高校・国府養護学校)



近畿高総文祭をみんなで盛り上げましょう

今年の11月14日(金)から11月23日(日)までの10日間、徳島市・鳴門市の全10会場において、「阿波の地より 舞いあがれ 文化の踊り子たちよ」をメインテーマに、第28回近畿高等学校総合文化祭が総合開会式と18部門において開催されます。徳島県の高校生3,000人を含み、近畿2府8県から6,000人の高校生が参加します。

県教育委員会では、子どもたちの豊かな心をはぐくむために、早い時期から文化活動に触れ、親しむことを推進しています。文化立県とくしまを目指し、将来のあわ文化を支える高校生を応援し、県民が心をつなげて近畿高等学校総合文化祭を成功させましょう。

全部門入場無料ですので、気軽に会場に見に来てください。

学習指導要領が変わります

平成21年4月から、幼稚園、小学校、中学校で、新しい教育内容がスタートします

※平成21年度からの移行措置を経て、小学校は平成23年度から、また、中学校は平成24年度から完全実施されます

新しい学習指導要領では、学校で子どもたちの「生きる力」をよりいっそうはぐくむことを目指します

「生きる力」とは

知・徳・体のバランスのとれた力

知

基礎的な知識・技能を習得し、それらを活用して、自ら考え、判断し、表現することにより、さまざまな問題に積極的に対応し、解決する力

徳

自らを律しつつ、他人とともに協調し、他人を思いやる心や感動する心などの豊かな人間性

体

たくましく生きるための健康や体力

生きる力

徳島県教育委員会教育長

福家 清司

学習指導要領改訂のポイント

- 学力の重要な3つの要素を育成します
 - ・ 基礎的な知識・技能
 - ・ 知識・技能を活用し、自ら考え、判断し、表現する力
 - ・ 学習に取り組む意欲
- 道徳教育や体育などの充実により、豊かな心や健やかな体を育成します

Q & A

Q

なぜ授業時数が増えるのですか。

A

子どもたちがつまずきやすい内容の確実な習得を図るための繰り返し学習や、知識・技能を活用する学習（観察・実験やレポート作成等）を行う時間を充実するためです。このような学習のための時間を確保し、基礎的・基本的な知識・技能の習得と思考力・判断力・表現力等をはぐくむことを目指します。

Q

子どもたちの興味・関心を重視している現在の指導方法を変更することになりますか。

A

子どもたちの興味・関心を重視することに変更はありませんが、それとともに、基礎的・基本的な知識・技能をしっかりと身に付けさせる指導をすることが重要です。学ぶ意欲を高めながら、教えて考えさせる指導を行っていきます。

Q

総合的な学習の時間の授業時数はなぜ削減されるのですか。

A

「生きる力」をはぐくむために、総合的な学習の時間で行われている体験的な学習や課題解決的な学習はますます重要です。これらの学習のためには、各教科で知識・技能を活用する学習活動を充実することが必要であることから、総合的な学習の時間の時数を削減し、国語や理数等の時数を増加します。

小・中学校の授業時数が増えます

小学校

- 国語・社会・算数・理科・体育の授業時数を6学年合わせて350時間程度増加
- 外国語活動（高学年で週1時間）を新設
- 総合的な学習の時間は、教科の知識・技能を活用する学習活動を各教科の中で充実することなどを踏まえ、週1時間程度縮減
- 適当たりの授業時数を低学年で2時間、中・高学年で1時間増加

中学校

- 国語、社会、数学、理科、外国語、保健体育の授業時間を3学年合わせて400時間程度増加
- 教育課程の共通性を高めるため、選択教科の授業時数を縮減（選択教科は標準時数の枠外で開設可）
- 総合的な学習の時間は縮減し、3学年合わせて190時間とする
- 適当たりの授業時数を各学年で1時間増加

問い合わせ先 県教育委員会学校政策課学力向上推進室 ☎(088)621-3134

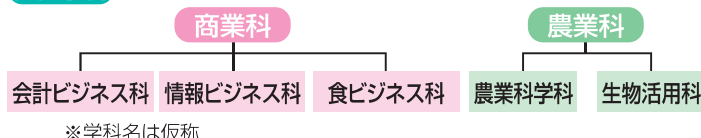
鴨島商業高校と阿波農業高校を統合し、平成24年度に新高校を開校します

設置場所

鴨島商業高校の校地に設置

※農業科の実習については、阿波農業高校の実習施設及び実習地も活用

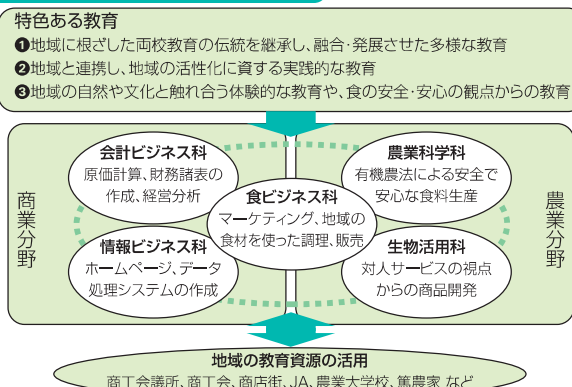
設置学科



統合形態

平成22年度、平成23年度に鴨島商業高校、阿波農業高校に入学した生徒は、平成24年度に新高校に転学し、新高校の生徒として卒業

新高校における教育のイメージ図



「鴨島商業高校・阿波農業高校の再編統合に係る計画」は、右のURLからご覧になれます。 <http://www.kyouikukaikaku.tokushima-ec.ed.jp/keikaku2.pdf>

「自分」を大切に!

自ら若い命を落とすということは、自分にとっても、周りの人たちにとっても、非常に残念なことです。失敗したときや挫折したときに、誰かに話を聞いてもらうことは、私たちが想像している以上に、大きな力になります。それぞれの人が、相手の言葉や思いに耳を傾け、話を聴くことも大切です。

主な相談機関

県教育委員会学校政策課 (088) 621-3143、3138 県立総合教育センター特別支援・相談課 (088) 672-5200 中央児童相談所(子ども何でもダイヤル) (088) 626-0874 県警察本部少年サポートセンター(ヤングテレホン) (088) 625-8900

「児童生徒のみなさんへ」

あなたの命はあなたのものであっても、あなただけのものではありません。あなたに何があったのか、何を思っているのか、だれかに話してください。あなたの話を聞いてくれる人、助けしてくれる人がきっといるはずです。

「保護者の皆さんへ」

子どもに「あなたはかけがえのない存在である。」ということをお話してください。子どもの話をじっくり聞いて、子どもが出すサインに気づいてください。子どものことで気になることがあれば、学校や相談機関にすぐに相談してください。

人権尊重の思いをかたちに

～心と心がつながるメッセージ～

友達どうし 先生と生徒 祖父・祖母と孫
親子 姉・兄と妹・弟 夫と妻...

募集作品

- 友人、先生と生徒、親子、夫婦等、双方向でやりとりされた人権尊重の思いや心の交流、ふれあい、優しさ、まごころが感じられるものとします。
- 作品はショートレター(メッセージ)・フォト・絵(イラスト)・絵手紙とし、それらを組み合わせたものでかまいません。制作方法については特に定めません。ただし、平面作品に限りません。
- 往信作品・返信作品のセットを1作品とします。(3名以上でやりとりされた作品でもよい。)

募集作品規格

- ショートレター(メッセージ)の文字数は往信作品・返信作品それぞれ200文字までとします。(本文の文字数において200文字までとします。)用紙は問いません。
- フォト・絵(イラスト)・絵手紙はA4版(29.7cm×21cm)までとします。用紙は無地とします。
- ショートレター(メッセージ)とフォトまたは絵(イラスト)等を組み合わせた場合も同様とします。

応募方法

- ①往信作品あるいは返信作品がショートレター(メッセージ)とフォトまたは絵(イラスト)を組み合わせたものである場合は、1枚の紙に書く・貼るなどして一体のものにしてください。
- ②応募票に必要事項を記入し、往信作品と返信作品をそれぞれ所定の位置に貼付してください。
- ③作品は徳島県教育委員会人権教育課へ郵送または持参してください。

平成20年度

「ハートtoハートつながる two ハート」

募集期間 平成20年7月14日(月)～9月12日(金) 作品募集

部門

- ①おとな部門(18歳以上の人どうしのやりとり)
- ②こども部門(18歳未満の人どうしのやりとり)
- ③混合部門(18歳以上の人と18歳未満の人のやりとり) ※年齢は平成20年4月1日現在

賞

- 知事賞 部門ごとに1点 1作品につき3万円分図書カードとパネル・賞状
- 教育長賞 部門ごとに3点程度 1作品につき1万円分図書カードとパネル・賞状
- 入選 全部門より20点程度 1作品につき2千円分図書カードとパネル・賞状
- 佳作 全部門より20点程度 パネル・賞状
- 応募者全員に参加賞

詳しくは募集リーフレット(応募票兼用)をご覧ください。

募集リーフレットは各学校、各幼稚園、県庁1階県民サービスセンター、東部県税局各庁舎、南部・西部総合県民局各庁舎、市町村教育委員会等にあります。

応募先と問い合わせ先

県教育委員会人権教育課
〒770-8570 徳島市万代町1-1
(088) 621-3157

みんなで楽しめる行事一覧

開催月	開催期間	行 事 名 称	申込	費用	定員	開 催 場 所	備 考
7月	19日(土)	文化の森 夏休みファミリーコンサート			2,000	21世紀館野外劇場	荒天時は定員250名
	26日(土)	キッズ・キッチン教室(子どもクッキング)	◆	☆	20	総合教育センター	材料費等 2,000円
	26日(土)	おはなし「あせびの会」			20	総合教育センター	
	27日(日)	世界芸能紀行「中国雑技公演」			2,000	21世紀館野外劇場	荒天時は定員250名
	27日(日)	夏休み理科自由研究お助け講座	◆		50	総合教育センター	
	27日(日)	親子で楽しむ映画会				総合教育センター	10時と14時の2回上映
8月	28日(土)	水生昆虫のかんさつ	◆		50	徳島市八万町園瀬川(博物館)	7/23日切(往復はがき)
	28日(土)	夜の博物館ドキドキ体験ツアー	◆		30	博物館	7/23日切(往復はがき)
	28日(土)	あせび子ども邦楽教室			20	総合教育センター	
	30日(日)	企画展「動物大集合」展示解説		☆		博物館	大学生・一般の場合は要観覧料
	30日(日)	親子で楽しむ映画会				総合教育センター	10時と14時の2回上映
	30日(日)	夏休みおもしろ古代体験ーガラス玉作り体験	◆		20	埋蔵文化財総合センター	小学4年生～高校生まで対象
	9日(土)	川魚かんさつ	◆		40	徳島市八万町園瀬川(博物館)	7/30日切(往復はがき)
	9日(土)	貝化石標本をつくろう	◆		20	博物館	7/30日切(往復はがき)、小学校高学年以上
	9日(土)	おはなし「あせびの会」			20	総合教育センター	
	9日(土)	夏休みおもしろ古代体験ー石包丁作り体験	◆		20	埋蔵文化財総合センター	小学4年生～高校生まで対象
	17日(日)	親子で楽しむ映画会				総合教育センター	10時と14時の2回上映
	22日(金)	標本の名前を調べる会				博物館	採集標本を持参(一人30点以内)
	23日(土)	おはなし「あせびの会」			20	総合教育センター	
	24日(日)	夏休みおもしろ古代体験ー織物・草木染め体験	◆		20	埋蔵文化財総合センター	小学4年生～高校生まで対象
9月	30日(土)	こども鑑賞クラブ「アメリカ版画の今」		☆		近代美術館	小学生対象、保護者は要観覧料
	31日(日)	ミクロの世界ー電子顕微鏡で化石を見よう!①	◆		各10	博物館	午前と午後の2回、8/21日切(往復はがき)、小学校高学年以上
	31日(日)	わくわく無人島体験	◆	☆	100	牟岐少年自然の家	8/20日切、費用2,000円、小・中学生とその保護者・引率者対象
	6日(土)	鳴く虫のかんさつ	◆		30	文化の森総合公園内(博物館)	8/27日切(往復はがき)
	7日(日)	ミュージアムトーク「徳島の銅鐸」			50	博物館	
	14日(日)	秋の彩り 邦楽コンサート			2,000	21世紀館野外劇場	荒天時は定員250名
10月	14日(日)	親子で楽しむ映画会				総合教育センター	10時と14時の2回上映
	27日(土)	キッズ・キッチン教室(子どもクッキング)	◆	☆	20	総合教育センター	材料費等 2,000円
	28日(日)	ミクロの世界ー電子顕微鏡で植物を見よう!②	◆		10	博物館	9/18日切(往復はがき)
	28日(日)	親子で楽しむ映画会				総合教育センター	10時と14時の2回上映
	5日(日)	ノルマンディエーヌヌ狩猟ホルン演奏会公演			2,000	21世紀館野外劇場	荒天時は定員250名
	12日(日)	河川の生きもの	◆		60	勝浦川河口(博物館)	10/2日切(往復はがき)
	13日(月)	アサギマダラを探そう	◆		15	海部郡美波町(博物館)	10/3日切(往復はがき)
	18日(土)	文化の森 秋のファミリーコンサート			2,000	21世紀館野外劇場	荒天時は定員250名
	19日(日)	那賀川上流の地層見学	◆		25	博物館(現地集合)	10/9日切(往復はがき)
	25日(土)	キッズ・キッチン教室(子どもクッキング)	◆	☆	20	総合教育センター	材料費等 2,000円
	26日(日)	秋の野草かんさつ	◆		20	博物館	10/16日切(往復はがき)

smile×Smile

家族の記念日には
とびっきりの笑顔で。

●成人式振袖 ¥60,900～ ●フォーマルドレス ¥8,400～
●卒業式袴 ¥8,400～、二尺袖着物 ¥10,500～
●七五三着物(男女) ¥12,600～
●チャイルドドレス&タキシード(70・160cm) ¥6,300～

レンタルのココがいい♡
＊めんどくさい保管や、お手入れは不要!
＊大切な日のマイクローゼットとして。
＊ご自宅へのお届けも無料!(県内)
＊前日お渡し、翌日返却の2日3日のレンタル。

新野ボードワーク「ふれあい橋」西詰め
レンタルブティック アズ・アズ チャイルド
徳島市東船場町2-8 Tel 088-652-8845 11:00-19:00 水曜定休

◆印は、申込が必要です。☆印は、費用が必要です。

問い合わせ先
●県立埋蔵文化財総合センター ☎088-672-4545
●県立総合教育センター ☎088-672-5400
●県立図書館 ☎088-668-3500
●県立博物館 ☎088-668-3636
●県立近代美術館 ☎088-668-1088
●県立二十一世紀館 ☎088-668-1111
●県立牟岐少年自然の家 ☎0884-72-2811

子ども鑑賞クラブ 標本の名前を調べる会

お知らせ 「教育通信ふれあいひろば」の内容が県教育委員会のホームページでご覧になれます。
また、テキストファイルもありますのでご利用ください。
<http://www.pref.tokushima.jp/>
この広報誌について皆さまからのご感想をお寄せください。
Eメール ●kyouikusoumuka@pref.tokushima.lg.jp